

恵まれた自然環境とグリーンツーリズムによる交流促進 ～会津の原風景を魅せる～

喜多方-2

恋人坂地区

喜多方市

喜多方建設事務所
計画期間:H19~H21

地域づくりの方針

雄国沼から喜多方市街地への案内の場、また優れた四季折々の景観を楽しめる視点場を兼ねた交流広場を整備する。また、雄国沼や地域の活動拠点を紹介案内板や主要道路からの案内標識を整備することで、観光客を安全に誘導する。

主な事業内容

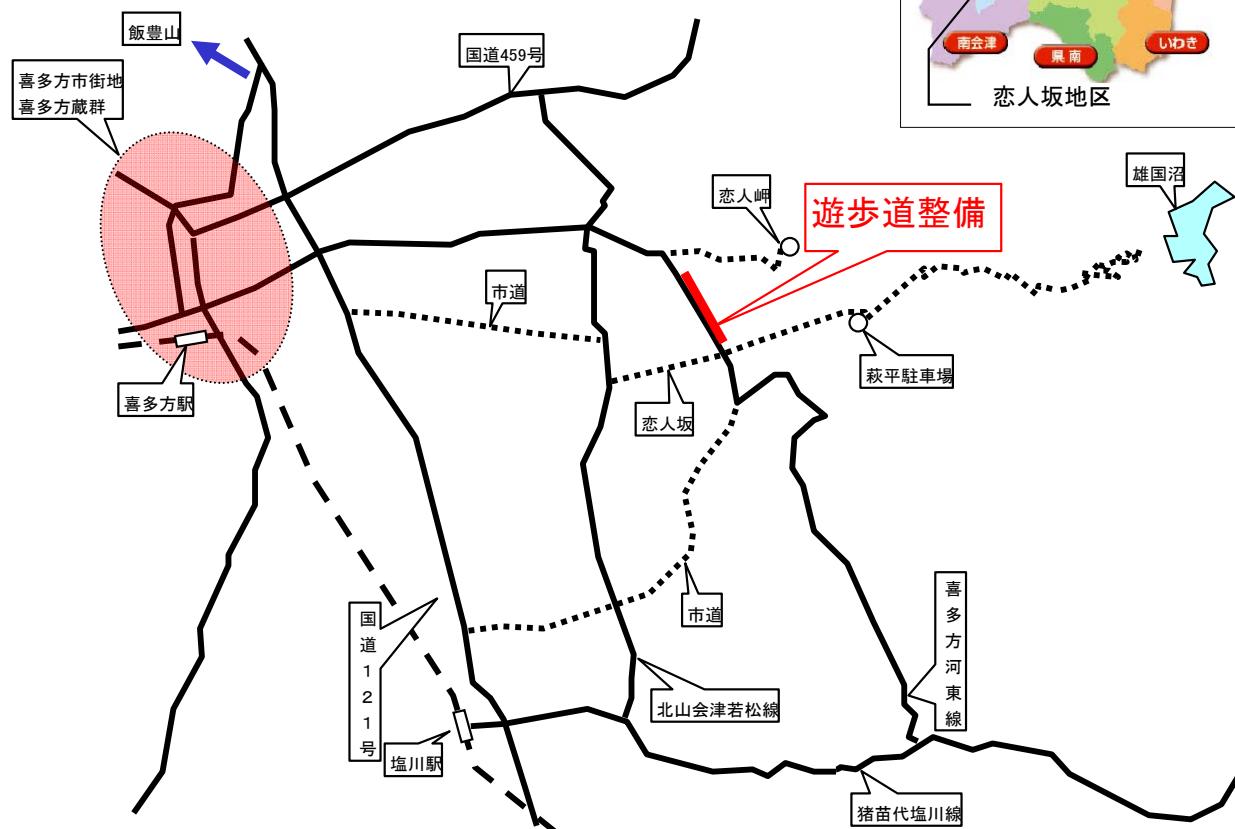
熊倉地区と雄国地区との回遊ネットワーク形成のため

遊歩道整備

をしました。



事業概要図



位置図



地域の現状

- ・当該地区の「恋人坂」は、喜多方市街地や雄大な飯豊山を見渡せ、四季折々の景観が楽しめます。
- ・地区的自然に魅せられた都会の人が移住してきています。
- ・この地区は雄国沼から喜多方市街地への分岐点となっていますが、単なる通過点となっており、雄国沼への観光客案内及び地域活動の受け入れ案内、並びに喜多方市街地への案内がなされていない状況であり、優れた景観を安全に見て休める場所と交流の場がありません。

地域づくりのあゆみ

平成19年
・地域づくり懇談会を実施
・視点場として、地権者の同意を得た

平成20年
・地域づくり懇談会を実施
・懇談会の中から出た意見である歩道を整備中

平成21年
・歩道整備

地域の取り組み

■地域イベントによる交流人口の拡大

- ・雄国盆踊りが19年ぶりに復活しました。
- ・「おぐにの郷」は、年会費制で200mのそば畠のオーナーを募集し、「そば花見」や「収穫祭」のイベントに参加できる「蕎麦オーナー制度」や、雄国山に自生する根曲がり竹を使った「竹細工体験」等を実施しました。
- ・ニッコウキスゲ花まつりの開催しました。

竹細工体験と蕎麦打ち教室



元気づくりの立役者たち

飯豊山と会津盆地



雄国沼



地域の課題・今後の展望

(雄国盆踊り実行委員 齋藤 謙一郎さん)

■地域づくりをやっていくにはNPO等の組織が必要になってくると思います。どのような組織にしていくかが課題です。既存組織との協働をどのようにしていくかも課題であると思います。

■地域の魅力を再確認し、地域づくり活動に活用していくことを考えています。



関係機関

■ 福島県喜多方建設事務所 企画調査課

TEL: 0241-24-5707